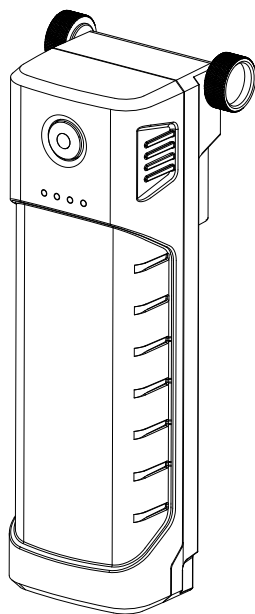


# RONIN-MX インテリジェントバッテリー 安全ガイドライン

V1.0 2016.09



## 注記

手順書および付属書はすべて、SZ DJI™ TECHNOLOGY CO., LTD 独自の裁量で変更されることがあります。最新の製品情報については、<http://www.dji.com> にアクセスして、本製品に対応する製品ページをクリックしてご覧ください。

## 用語集

本製品の関連資料では、以下の用語で製品操作時に起こりうる危険のレベルを示しています。

- 注記** 注記：手順を正しく実行しないと、物的損害が発生する可能性があります。負傷の可能性は全くないか、あってもごく軽微です。
- 警告** 警告：手順を正しく実行しないと、物的な損害、および巻き添え事故、人的な重大事故の可能性が発生するほか、高い確率で軽傷を負います。



### 警告

ENTIRE RONIN™-MX ユーザーマニュアル全文をよく読んで、使用する前に本製品の機能に習熟してください。本製品を正しく操作しないと、本製品や

個人の財産の損害や重傷を引き起こすおそれがあります。

本製品は高度な機能を備えています。慎重かつ良識をもった操作とともに、基本的な機械知識が求められます。本製品を安全かつ責任をもって操作しないと、傷害や本製品またはその他の財産の損害を招くおそれがあります。

本製品は、大人の監督下でない子供の使用を想定していません。互換性のないコンポーネントを使用しないでください。また、SZ DJI TECHNOLOGY CO., LTD が提供する資料に記載されている以外の方法で本製品を改造しないでください。

本安全ガイドラインには、安全、操作、メンテナンスの手順を記載しています。本製品を正しく操作し、損害や重傷を避けるためには、組み立て、設定、使用を開始する前に、本ユーザーマニュアルに記載する手順と警告をすべて読み、これに従ってください。

## インテリジェントバッテリーに関する安全ガイドライン



### 警告

火災、重傷、物的損害を避けるため、バッテリーの使用、充電、保管時には、以下の安全ガイドラインを順守してください。

### バッテリーの使用

1. バッテリーはいかなる液体類にも接触させないでください。バッテリーを雨に曝さらしたり、水分の近くに放置したりしないでください。バッテリーを水中に落とさないでください。バッテリー内に水分が入ると、化学分解が発生し、バッテリーが発火して、爆発につながるおそれがあります。
2. 誤ってバッテリーが水中に落ちた場合は、バッテリーをすぐに安全な場所に置いてください。完全に乾燥するまで、バッテリーから安全距離を保ってください。水中に落ちたバッテリーは今後一切使用せず、後述の「バッテリーの廃棄」の内容に従って、適切にバッテリーを廃棄してください。
3. バッテリーが発火した場合は、水、砂、消火用毛布、あるいは乾燥粉末消火剤を使って消火してください。
4. DJI バッテリー以外を使用しないでください。新しいバッテリーを購入するには、[www.dji.com](http://www.dji.com) にアクセスしてください。DJI 以外のバッテリーに起因する損害に対して、DJI は一切責任を負いません。
5. バッテリーに膨張、漏れ、損傷がある場合は使用しないでください。バッテリーに異常がある場合は、DJI または DJI 正規販売店にご連絡ください。
6. 電源をオンにした状態でバッテリーを取り付けたり、取り外したりしないでください。バッテリーのプラスチックカバーに破れなどの傷がある場合は、バッテリーを取り付けたり、取り外したりしないでください。

7. バッテリーは -10℃～40℃ の温度で使用してください。50℃ を超える環境でバッテリーを使用すると、火災や爆発につながるおそれがあります。-10℃ 未満でバッテリーを使用すると、回復不能な損傷につながるおそれがあります。
8. 強い静電環境や電磁環境でバッテリーを分解したり、穴を開けたりしないでください。そのような環境では、バッテリーの制御盤が誤動作するおそれがあります。
9. いかなる方法でもバッテリーの分解や穴あけを行わないでください。バッテリーの漏れ、発火、爆発が起こるおそれがあります。
10. バッテリーを落下させたり、叩いたりしないでください。バッテリーや充電器の上に重量のある物を置かないでください。
11. バッテリーの電解質には非常に高い腐食性があります。電解質が皮膚に触れたり、眼に入ったりした場合には、ただちに流水で 15 分以上洗い流してから、すぐに医師の診察を受けてください。
12. バッテリーが落下した場合は使用しないでください。
13. バッテリーを熱さないでください。電子レンジや高压容器内にバッテリーを入れないでください。
14. 金属製テーブルなど導電性を有する物の表面上に、カバーから取り外した電池をそのまま置かないでください。
15. カバーを取り外した電池をポケットやバッグ引き出しに入れしないでください。他のものに接触したり、バッテリー端子が相互に押し付けられたりすると、短絡するおそれがあります。手でバッテリーを短絡させないでください。
16. バッテリー端子は、清潔な乾いた布で清掃してください。

### バッテリーの充電

1. バッテリーをコンセントや自動車のソケット充電器に直接接続せず、必ず DJI の純正アダプタを使用してください。DJI 以外のバッテリーを使用してバッテリーを充電した場合、DJI は一切責任を負いません。
2. 充電中にバッテリーを放置しないでください。可燃物の近くやカーペット、木などの燃えやすい物の上でバッテリーを充電しないでください。
3. 使用直後は、バッテリーが過熱しているため、すぐに充電しないでください。常温に冷めるまで、バッテリーを充電しないでください。バッテリーを 5℃～40℃ の温度範囲外で充電すると、漏れ、過熱、バッテリーの損傷に至るおそれがあります。
4. 使用しないときには、バッテリーを充電器から取り外してください。コード、プラグ、筐体、その他の部品に損傷がないか、充電器を定期的に確認してください。変性したアルコールまたはその他の可燃性溶剤で、充電器を清掃しないでください。損傷した充電器を使用しないでください。

### バッテリーの保管

1. 子供やペットの手の届かないところにバッテリーを保管してください。
2. 炉やヒーターなどの熱源の近くにバッテリーを放置しないでください。暑い日にバッテリーを自動車内に放置しないでください。理想的な保管温度は 22℃～28℃ です。
3. バッテリーは乾燥した状態で維持してください。
4. バッテリーを完全に放電した状態で長時間保管しないでください。過放電して修復不能な損傷が発生するおそれがあります。

### バッテリーのメンテナンス

1. 極端な高温や低温でバッテリーを使用しないでください。
2. 60℃ を超える環境でバッテリーを保管しないでください。

### 移動に関する注意

1. インテリジェントバッテリーを航空機に持ち込む前に、完全に放電しておく必要があります。バッテリーの放電は耐火性の高い場所でのみ実施してください。インテリジェントバッテリーは、通気の良い場所に保管してください。
2. バッテリーを眼鏡、時計、宝飾品、ヘアピンなどの金属に近づけないでください。
3. 損傷したバッテリーや、電力の残量が 50 % を超えるバッテリーを搬送しないでください。

## バッテリーの廃棄

完全に放電してから、指定のリサイクルボックスに入れてバッテリーを廃棄してください。通常のゴミ容器にバッテリーを入れないでください。バッテリーの廃棄やリサイクルに関する現地の規制を厳守してください。

### 注記

#### バッテリーの使用

使用前に、必ずバッテリーが完全に充電されていることを確認してください。

#### バッテリーの充電

インテリジェントバッテリーは、フル充電に達すると充電を停止するよう設計されていますが、充電の進捗状況を監視し、完全に充電したらバッテリーを取り外すようお勧めします。

#### バッテリーの保管

1. バッテリーを 10 日以上使用しない場合は、40～65 %までバッテリーを放電してください。これにより、バッテリー寿命を大幅に延長できます。10 日間以上使用しない場合は、バッテリーが膨張しないよう、自動的に 65 %より低いレベルまで放電します。65 %までバッテリーを放電するのに、約 2 日間かかります。放電の過程で、バッテリーから多少の熱が放出されても問題ありません。
2. バッテリーが長期間空の状態では保管されている場合、休止モードに入ります。休止モードでバッテリーの電源を投入しようとする、バッテリー電源の LED が赤に点灯し、バッテリーレベルを示す LED がすべてオフになります。電源ボタンを 1 回押すか、バッテリーを 20 分間放置するとライトが消えます。バッテリーを再充電して、休止状態から回復します。
3. 長期間保管する場合には、ジnPバルから電池を取り外してください。

#### バッテリーのメンテナンス

1. 電池が損傷するおそれがあるため、過放電しないでください。
2. 長時間使用しないと、バッテリー寿命が短くなることがあります。
3. バッテリーを良好な状態に保つために、3 ヶ月に 1 回はバッテリーを完全に放電したあとフル充電してください。

#### バッテリーの廃棄

インテリジェントバッテリーの電源オン/オフボタンが無効で、バッテリーを完全に放電できない場合は電池の廃棄/リサイクルを専門とする代理店に問い合わせ、サポートを受けてください。

本内容は変更されることがあります。

最新版は下記のURLからダウンロードしてください。

<http://www.dji.com/product/ronin-mx/info#downloads>

If you have any questions about this document, please contact DJI by sending a message to [DocSupport@dji.com](mailto:DocSupport@dji.com).

RONIN™ は DJI の商標です。Copyright © 2016 DJI All Rights Reserved.

Printed in China

